

2021年12月 編集:国際開発救援財団(FIDR)

## コーヒー収穫期に合わせ、「ラーニング・デイ」を行いました

12月のソラ省は、コーヒー収穫期の真っ最中です。コロナ禍の影響の中でも、コーヒー生産農家さんは毎日、明るく収穫作業を行っています。今回は収穫期に合わせて、生産農家による「ラーニング・デイ」を開催しました。



お互いの経験を共有した農家の皆さん

今年はコーヒー生豆の国際相場が上昇している影響を受け、ソラ省のコーヒー相場も例年より高くなっています。コーヒー生産農家は、品質の良い美味しいコーヒー豆を収穫できるように様々な工夫を重ねています。今回のラーニング・デイでは、主に地域の篤農家の皆さんが工夫している点や今後の課題等を共有し、お互いに学び合いました。

「今年はコーヒーのチェリーが大きくてジューシーなので、おいしいコーヒーを消費者の皆さんに届けられる自信があります!」、「ソラのコーヒーをととても誇りに思います。一粒一粒を丁寧に摘んで収穫しています」と語ってくれました。

「ラーニング・デイ」の開催にあたり、コロナ禍の影響から人数制限を設けざるを得ませんでした。3月にはソラ省で最も大きなお祭「Hoa Ban 祭り(「フイリソシンカの花祭り)」が開催されます。ソラ省のコーヒーを観光客や地元の方に紹介するとともに、生産農家さんがコーヒーの栽培技術や改善5Sなどを学ぶ機会を提供します!



赤く染まったコーヒーの実

## 収穫期の農家の一日をご紹介します♪

今回コーヒー農家の一日をご紹介します。

- 6:30~7:00: 家族と朝食を食べ、お昼のお弁当を作ります。
- 7:00~7:30: 家畜に餌をあげた後、農場への出発!
- 8:00~16:00: 農場での収穫作業。  
お昼は近所の農家さんと一緒に食べます。
- 16:30~17:30: コーヒーを集荷場所へとバイクで運びます。
- 18:00~19:00: 帰宅。夕食の支度や子どものケア。
- 20:00~: 就寝(早いですね!)

